

実施要項

競技会名	第35回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ (ミキハウスカップ東京2025)
主催	一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下JJYUという)
後援 (申請中)	スポーツ庁 公益財団法人日本セーリング連盟(以下JSAFという。承認番号)
特別協賛	MIKI HOUSE (三起商行株式会社)
協力	一般社団法人東京都セーリング連盟(以下TSAFという) 非営利活動法人マリンプレイス東京 夢の島ヨットクラブ、江東区立小中学校セーリング部
期日	2025年 9月6日(土)・7日(日)
会場	東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所 (Appendix A レースエリア、会場図) 〒136-0083 東京都江東区若洲3-1-1 電話:03-5569-6703 レースエリア (Appendix A) A海面 若洲ヨット訓練所沖 B海面 若洲ヨット訓練所ポンド内
競技種目	1. OP級上級者クラス 2. OP級初級者クラス 3. ILCA4 4. 国際420級 ※参加艇数が3艇未満の種目はレースを中止します。その場合は参加料を払い戻します。
連絡先	実行委員長 塩野崎英二 メール jjyacht@jjyu.net 電話 045-511-8655

レース公示(NOR)

1. 規則

1. 1 2025-2028セーリング競技規則(以下規則という)に定義された規則を適用されます。ただし、帆走指示書によって変更された部分を除きます。
1. 2 使用言語間で矛盾が生じた場合は、英文を優先します。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、8月31日9時以降にJJYUのHPにて入手できる。
ホームページURL: <https://www.jjyu.net/>

3. コミュニケーション

3. 1 公式掲示板は、運営本部横に設置したホワイトボードとする。
3. 2 競技者及び支援者へLINEオープンチャットにて情報を展開する。
ただしこの展開は参考情報であり、正式な情報は公式掲示板を確認すること。
LINEオープンチャットのURLは帆走指示書に掲載する。
3. 3 [DP] レース中(最初の予告信号からその日の最終レースまで)、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格

4. 1 国内参加選手は 2025年度JSAF会員である者
4. 2 主催者が参加を認めた選手
4. 3 各種目の年齢制限(2025年4月2日現在)を満たす者
 1. OP級上級者クラス 8歳以上中学生以下
 2. OP級初級者クラス 6歳以上中学生以下
 3. ILCA4 10歳以上高校生以下

4. 国際420級

12歳以上高校生以下

5. 参加料等及び参加申込み方法等

5.1 参加料等は次の通りです。

選手 (JJYU登録クラブ員)	6,000円/1人 (親善交流会費を含む)
(JJYU非登録クラブ員)	8,000円/1人 (親善交流会費を含む)
指導者・保護者 (JJYU登録クラブ員)	1,000円/1人 (親善交流会費を含む)
(JJYU非登録クラブ員)	2,000円/1人 (親善交流会費を含む)

5.2 チャーター艇料金

今大会では、チャーター艇の準備はありません。
遠隔地よりご参加を予定される方は、大会実行委員会にご相談ください。

5.3 サポートボートの持込み料金

東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所へのヨット、サポートボートの持込みには利用料が徴収されます。ジュニアヨットは減免措置 (半額) により、1艇1日当たりヨットは500円、サポートボートは750円です。艇の持ち込み料は参加料に含みます。サポートボート持ち込み料は750円/日となりますが他のクラブ艇も含めレース海面までの曳航、救助活動等の運営に協力いただく事を条件にレガッタ主催者で負担します。

5.4 参加申込書について

所定の「参加申込書」・「参加選手リスト」 (名前には必ずフリガナを付けて下さい) に必要事項を記入8月18日 (月) の 期限までに下記の参加申込先へメールして下さい。申し込みファイルの様式は連盟のホームページからダウンロード可能です (申し込み内容をプログラム等へ正確に反映する為、エクセルDataでの申込みをお願いします)。

5.5 参加費の振り込みについて

参加費については、エントリー締め切り後に集計、確定して連絡いたします。連絡をしましたら1週間以内に以下の振込先にお振込みをお願いします。

参加費振込先口座：
三井住友銀行 新橋支店 普通預金 0744610
(口座名) ジュニアヨット国際親善レガッタ
「ジュニアヨットコクサイシンゼンレガッタ」 (全角カタカナ)

6. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

7. 日程

7.1 日程

第1日目：9月6日 (土)

7:30 ハーバーゲイトオープン
7:30 ~ 8:30 受付
8:30 ~ 8:40 開会式 (場所は放送にて)
8:40 ~ 9:00 競技運営説明会・指導者全員参加

種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A海面		B海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
第1レース		第1レース	
国際420級	9:25	OP級初級者クラス	9:25
ILCA4	9:30		
OP級上級者クラス	9:35		
引き続きレースを実施します。			

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも5分前までに、

本部艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。
 天候により5レースが実施できない場合には、翌日に次レースを行います。

第2日目：9月7日(日) 種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A海面		B海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
当日の第1レース		当日の第1レース	
国際420級	9:25	OP級初級者クラス	9:25
ILCA4	9:30		
OP級上級者クラス	9:35		
引き続きレースを実施します。 ただし、A海面では13:05、B海面では13:35を過ぎてからは予告信号を発しません。			

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも5分前までに、本部艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。

※以上、天候等によりやむを得ずレガッタ日程、予告信号時刻を変更することがあります。

16:00 ~ 17:00 閉会式 (表彰)

7. 2 レース数

2日間で最大7レースを予定しますが、レガッタは1レースをもって成立します。

8. 装備検査 艇は、いつでも検査されます。

9. 開催地 NoR付属文書Appendix Aに大会開催地とレース・エリアの位置を示す。

10. コース 帆走するコースは帆走指示書にて定めます。

11. ペナルティー方式

規則42条違反に対し、付則Pを適用する。

12. 得点

各クラスの得点は次の通りとする。

(a) 完了したレースが6レース未満の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが6レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの合計とする。これは付則A2を変更している。

これは付則A2を変更している。

13. リスクステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14. 保険

レガッタ参加者はスポーツ安全保険又は同等の有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

15. 賞

15. 1 OP級上級者クラス、OP級初級者クラスの優勝者にはそれぞれミキハウスカップ(持ち回り)を授与します。

15. 2 各種目の入賞者(第1位、第2位、第3位)にはJJYUのメダルを授与し、

各種目の入賞者（第1位から第6位まで）には、JJYU会長の表彰状を授与します。（但し、参加艇数が6艇未満の場合は第1位から第3位までとします。）

15. 3 クラブ対抗チームレースを行います。詳細は下記15. 5に記します。
優勝クラブの特別賞として、クラブが推薦する選手をJJYUが2026年3月頃開催の海外セーリング研修又はその他の海外セーリング研修に派遣し、その渡航費の一部を援助します。但し、参加のクラブ数が5クラブ未満、艇数が30艇未満の場合はクラブ対抗チームレースを実施しません。
15. 4 参加賞及びその他副賞として株式会社ミキハウスから提供の賞品が多数予定されています。
15. 5 クラブ対抗レースの得点方法と順位確定方法は次の通りとします。
 - ①参加ジュニアクラブの選手が参加する全クラスの内、複数クラブ且つ6艇以上が参加したクラスの順位を得点として採用します。順位はレース公示の12に基づきます。
 - ②複数クラブ、6艇以上が参加したクラスにおいて、各クラブの上位3艇の順位の合計を得点とし、但し、クラブの参加艇数が3艇未満のクラブの場合は、3艇に満たない艇数について、1艇につき参加艇数の最大のクラスの最下位の順位を得点に加算します。
 - ③クラブの参加艇数の評価点として、そのクラブの参加艇数4艇以上6艇未満の場合は-1点、6艇以上10艇未満の場合は-2点、10艇以上の場合は-3点の評価点を加算します。
 - ④遠隔地からの参加を評価する為に、クラブが所在するエリアの評価点として、東海エリア、東北エリア、甲信越エリアには-1点、中部エリア、北陸エリアには-2点、それ以外の遠隔のエリアは-3点の評価点を加算します。
 - ⑤チャーター艇を利用した場合は、4艇未満の場合は1点、4艇以上6艇未満の場合は2点、6艇以上の場合は3点を加算します。
 - ⑥以上の②、③、④、⑤の加減の結果、3艇の順位の合計点と各評価点を加えた得点が低いクラブを優位として順位を確定します。尚、同点の場合は、合計した3艇の順位の内OP級上級者クラスでの上位選手のクラブを優位とします。
 - ⑦クラブ対抗レースの海外セーリング研修参加資格授与はJJYU登録クラブに限ります。

16. 障がい者への対応について

16. 1 競技会の会場若洲ヨット訓練所には車椅子対応のトイレットが2カ所配置されています。ヨットその他の艇に乗艇される方のために車椅子対応の棧橋は設置されています。レース観戦のための展望台へ行くため車椅子対応のスロープを設置しております。
16. 2 障害者の方の競技会参加に際しては、対応運営委員2名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

17. 肖像権

レガッタ参加者は本大会に参加することにより、レガッタ期間中の選手又はレガッタの選手の装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像又はその製版について、対価を求めることなく、主催団体にその独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

18. 安全対策

レガッタ期間中は医師1名と看護師1名が運営役員として待機しています。

19. 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトル飲料を制限することになりました。

つきましては、参加者は各自給水ボトル等の準備をお願いします。

20. OP級上級者クラスのレースにOP級全日本選手権枠付与の申請について

日本オプティミストディンギー協会に、本レガッタのOP級上級者クラスのレースについて、2026年全日本オプティミストディンギー級セーリング選手権大会出場枠付与の申請をします。

21. 問い合わせ先 実行委員長 塩野崎英二 メール jjyacht@jjyu.net 電話 045-511-8655

追加情報

- ①駐車場料金 1日1台 1000円も参加費と一緒に請求します。駐車票をお渡しするので見えるよう掲示下さい。
- ②昼食は選手、指導者・保護者各自でご用意下さい。